

大阪府消費生活センター 4月の相談件数（速報値）

相談件数 834 件（対前月比 1.6%増、対前年同月比 7.8%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	賃貸アパート・マンション	72件
2位	健康食品	36件
3位	化粧品	31件
4位	インターネット接続回線	24件
5位	移動通信サービス	21件

- ・ 1位の「賃貸アパート・マンション」72件のうちの33件は、退去時の原状回復に関するトラブルでした。その他、入居時の契約トラブルや居住中の設備不良等についての相談が寄せられました。
- ・ 2位の「健康食品」36件のうちの31件は定期購入の相談で、3位の「化粧品」の相談の31件のうちの24件も定期購入でした。定期購入の相談は合計55件で、50歳以上の中高年からの相談が8割を占めました。
- ・ 4位の「インターネット接続回線」は、訪問販売や電話勧誘をきっかけとした光回線乗り換えについてのトラブルや、据え置き型 Wi-Fi ルーターの契約トラブルがめだちました。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	健康食品	14件
2位	インターネット接続回線	9件
3位	化粧品	7件
4位	金融関連サービスその他	6件
5位	修理サービス	5件
	携帯電話	5件

- ・ 4位の「金融関連サービスその他」は、暗号資産を使った投資詐欺の相談が2件ありました。

暗号資産交換業者（暗号資産と法定通貨、暗号資産同士を交換するサービスなどを行う事業者）は金融庁・財務局への登録が必要です。利用する際は登録を受けた事業者かどうか、金融庁・財務局のホームページで確認しましょう。